

アリアンテック・ジャパン 7月のGPEC（施設園芸・植物工場展）2026へ出展！

新製品・第4回九州農業WEEKのご報告

～2024年に続きGPEC（東京ビッグサイト）に出展いたします。高効率LED照明や自動化機械、ハウス栽培用設備の他、最新型設備を追加展示～

シンガポール系アグリテック企業「アリアンテック・ジャパン株式会社」（本社：東京都港区北青山、以下アリアンテック・ジャパン）は、2026年5月27日（水）～29日（金）にグランメッセ熊本で開催された「第4回九州農業WEEK（J-AGRI）」に出展いたしました。会期中は昨年度にも増して大変多くのご訪問をいただき、大変感謝しております。九州は農業における大産地であるだけでなく、大規模植物工場や大型施設園芸も盛んなエリアであることから、今後も皆様のご発展に貢献できるよう、力を入れていきたいと考えております。



写真：2024年GPEC（施設園芸・植物工場展）の展示ブース

また、7月15日（水）～17日（金）に東京ビッグサイトで開催される「GPEC2026(施設園芸・植物工場展)」への出展も決定しております。（南1・2ホール、小間番号：J-28）

当社主力製品の高効率LED照明をはじめ、植物工場栽培をオールインワンで管理できる環境制御システムや人件費削減に貢献する自動搬送機械、さらには新型の栽培システムやLED照明などの様々な農業生産システムを展示いたします。

実際にこれらの製品に触れて使用感をご確認いただくこともできますので、日本の植物工場・スマート農業市場への新規参入や次の設備更新や機能強化のためのご参考にお越しく下さい。

各展示会の詳細・見学については、以下の公式サイトをご覧ください。

「GPEC2026(施設園芸・植物工場展)」について <https://www.gpec.jp/>

第4回九州農業 WEEKのご報告(2026年5月27日~29日)

グランメッセ熊本で開催された第4回九州農業 WEEK では、当社ブースに多くのお客様にお越しいただきました。当社ブースでは、SMART-AGRO® DualGrow 植物育成ラック、第6世代 EZYGRO®植物育成LED、ムービング・ガター・システム(MGS)、また、新型の補光LED照明を展示し、安定生産・品質向上・省力化・低消費電力を実現するソリューションをご提案しました。



新製品のご紹介(第4回九州農業 WEEKにて初披露)

□高出力植物育成補光用LED照明：ハウス栽培用LED照明

ARIANETECH
Building Technology For Tomorrow

EZYGRO®
アグリフラックス シリーズ
高出力植物育成補光用LED照明

- 高出力**
強力な光出力で収獲量の向上に貢献
- 最適化された光スペクトル**
光合成効率の向上に向けて最適に設計された光
- スマート接続**
IoT モニタリング機能で環境をリアルタイム管理
- カスタマイズ可能**
作物の種類や環境に合わせた柔軟な設定が可能

主な用途

- 温室栽培
- 垂直農法
- コンテナ栽培

©2026 ARIANETECH JAPAN. All Rights Reserved.



2mの高さからの照射で強い補光能力が得られる製品となっております。

□Dual Grow Rack：マイクログリーン用小型栽培ラック



SMART-AGRO® DualGrow Rack
家庭用や展示用に最適

仕様 (4 段)	
名称 / モデル	DualGrow SA-FRR-D4L
段数	4
寸法	(L)1050*(W)450*(H)1950mm
段の高さ	310mm
AC入力	100 - 240 V
最大消費電力	150 - 200W
1段あたりのLED数	第6世代 HEGLED シリズLED 照明 0.9m x 2.5m or 第9世代 HEGLED シリズLED 照明 0.9m x 4.5m
スタティック調光	
1段あたりの水流量	最大3L/分 (調整可能) 給水口6箇所、各500ml
1段あたりのトレイ数	6
フレーム素材	□30アルミフレーム+鋼板
トレイ素材	PVC
総重量	35 ± 10kg
制御方式	PLC / IoT 制御 (追加オプション)

※特別設計・多機能栽培トレイ
- 深さの異なる両面の使い分けで
は全段での葉物野菜に適します
深い側) 植付穴あきのカバープレート
で多くの葉物野菜を栽培
浅い側) マイクログリーンやエスプレッ
ソ用野菜に適しています

※美観と機能性を兼ね備えたデザイン
- ツープラムや給水チューブの露出なし
- モジュール式の栽培ラックのため、
専門知識がなくても簡単に分解・清
掃が可能

※白色光も含んだ第6世代HEGL
EDシリーズLEDを採用
- 高い発光効率と低消費電力を実現
しつつ、自然光の比率を高めた
ことで、より柔らかい光を演出
しました

※公共空間での使用に最適
- レストラン、ショールーム、
ホーム、農産物、学校等に最適化
されています。

カスタマイズ可能
- 標準製品としてだけでなく、オ
プションの制御システムと組み
合わせることで、本施設展示用
にカスタマイズも可能です。

※野菜は多用途栽培
- 葉物野菜、果物、マイクログリーン、エスプレッソ用
野菜が育ちます

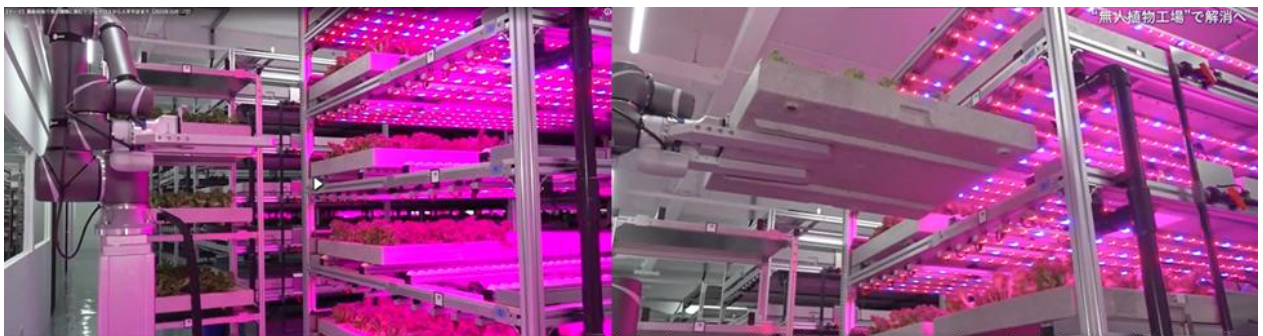
©2026 ARIANETECH JAPAN



レストラン厨房で採りたてのマイクログリーンを収穫できます
これらは当社ショールームや他の展示会でもご覧いただけます。(ご連絡先等は後述)

今後の主な事業活動等の計画

□2026 年度中：千葉県柏市柏の葉にあるショールームに「分散型自動化設備」による収穫・搬送ロボットを設置、実証・改良を経ての日本での販売を計画



□2026 年秋：EZYGRO®植物育成 LED を組み合わせた「高品質イチゴ周年栽培用植物工場」プロジェクト開始予定（自社施設への導入ではございません）



EZYGRO®植物育成 LED は様々な波長・照射角を有しており、作物や設備仕様、作業性に合わせて選定可能

アリアンテックからのメッセージ

「今年も5月から猛暑や台風直撃の懸念があり、年々、気候変動による農業への影響が各地に及ぶようになっております。また、農業従事者の高齢化や人手不足、人件費の高騰もあり、食を取り巻く環境は大きく変化してきております。

私たちの業界・産業は農業を通じた持続可能性の取り組みであり、日本のパートナーや大学などの研究機関との連携により、更なる栽培技術の開発を進め、これらひとつひとつの事業活動が、社会と地球の未来につながると確信しております。」



会社概要

アリアンテック・ジャパン株式会社

設立：2020年7月22日

本社：東京都港区北青山一丁目3番1号アールキューブ青山3階

事業拠点：千葉県柏市柏の葉6-2-1（千葉大学構内 植物工場研究会内）

担当者：諫山 太輔（いさやま だいすけ）

事業内容：植物育成 LED 照明や環境制御システム等の先進農業関連の製造販売、コンサルティング

※ ショールームご見学のご要望は、以下までお問合せください。

（代表アドレス）E-mail：arianetech.japan@outlook.jp

Arianetech Pte. Ltd.（親会社）

本社：シンガポール 102E, Pasir Panjang Road, #08-02, Citilink 118529

代表者：EDWIN ONG（エドウィン オング）

URL：<https://www.arianetech-sg.com/jp/>

以上